

第 10 回恵那市リニア中央新幹線対策協議会【会議要旨】

日時：令和 6 年 7 月 1 日(月曜日)

午後 4 時から～午後 5 時

場所：恵那市役所会議棟大会議室

1. 開会
2. 委員委嘱
3. 会長あいさつ
4. 報告事項
 - (1) リニア中央新幹線に関するこれまでの動向について
 - (2) リニア工事に係る瑞浪市大湫地区の井戸水等の水位低下について
 - (3) 市内のリニア工事の進捗状況について
 - (4) 武並町リニア工事ヤード内における地下水汚染について
 - (5) 市内の井戸調査の実施について
5. その他
6. 閉会

公開または非公開の別 公開

出席者

小坂喬峰会長、千藤安雄委員、後藤康司委員、町野道明委員、柘植恒雄委員、和仁誠委員、
小木曾信夫委員、神谷英之委員、堀誠委員、佐藤吉松委員、梅田光成委員、前川登委員、安
藤正二委員、林憲二委員、西尾義男委員、加藤博靖委員、阿部護委員、小川智明委員、曾我
佳奈子委員、柘植清成委員（代理：福岡隆氏）、岡田庄二委員、鈴木文明委員、槇田朝之委
員、長谷川公盛委員、梅村浩三委員

傍聴人 1 名

1. 開会

2. 委員委嘱

- ・机上交付を行う。

3. 会長あいさつ

○ 小坂喬峰会長

- ・本会議は年 1 回の開催だが急遽このタイミングで開かせていただいた。
- ・武並町工事ヤード内における地下水汚染について、瑞浪市大湫地区の井戸枯れの問題を受けての市内の井戸水調査についての情報共有を図り、意見交換をしたい。
- ・6 月議会で追加補正予算として井戸水調査の予算を提出し承認された。
- ・JR 東海様にもお越しいただき説明をしていただく。

4. 報告事項

(1) リニア中央新幹線の関するこれまでの動向について（事務局より説明）

1. 工事完了時期の変更

- ・中央新幹線品川名古屋間の実施計画書が変更になり、令和 9 年以降に変更になった。

2. 工事完了時期 静岡県

- ・令和 6 年 3 月 29 日に開催されたリニア中央新幹線静岡工区モニタリング会議において、トンネル掘削工事に 10 年かかるなど 2027 年に開業できる状況になく、静岡工区の工事完了は 2034 年以降になる。

3. 工事完了時期 山梨県、長野県

- ・中央新幹線山梨県駅（仮称）新設の工期が令和 13 年 12 月 10 日までかかる。
- ・長野県飯田市の座光寺高架橋ほか新設の工期が 2024 年度第 1 四半期から第 2 四半期に発注で約 70 か月かかる。

4. 工事完了時期 岐阜県

- ・大井第二トンネルの 2024 年度第 1 四半期発注で工期が 60 か月かかる。

5. 期成同盟会などの動き

- ・令和 6 年 6 月 7 日にリニア中央新幹線促進期成同盟会総会が開催された。
- ・令和 6 年 7 月 10 日にリニア中央新幹線建設促進岐阜県期成同盟会が開催される。

6. 瑞浪市大湫地区の井戸水等の水位低下について

- ・後ほど JR 東海から説明。

7. 武並町リニア工事ヤード内における地下水汚染について

- ・後ほど JR 東海から説明。

<質疑>

- ・なし。

1. トンネル掘削状況について

- ・日吉トンネルの南垣外工区（7400m）の西側：残り 1100m掘削延長。
- ・〃〃の東側：残り 500m掘削延長。

- ・2023年12月中旬、2024年2月中旬でトンネル内湧水発生。

- ・北組、朴葉沢、山の神の共同水源を水槽に貯めて使用している。
- ・北組の井戸が 4 月中旬ごろから水位低下している。
- ・JR 東海が水位観測のために掘っている B-2、B-3、B-4 の井戸があるが、2 月の中旬ごろから水位低下している。

- ・アンケートや個別にヒアリングを実施。
- ・水源、個人井戸、ため池の水位低下の有無を図示。

- ・減水が確認されたご家庭には上水道を使用いただくための工事を実施する。
- ・これに係る工事費等を負担する。

- ・井戸が復水した場合は井戸が使用できるように配管の復旧工事を行う。
- ・井戸が復水しない場合は代替施設として上水道への切り替えを行う。水道料、電気料を別途補償する。

- ・トンネル内での作業と地上での作業を行う。
- ・トンネル内ではトンネル湧水を低減させるための薬液注入作業を実施する。
- ・地上での作業は深井戸設置に伴う準備工を実施している。

A. 岐阜県で審査会を設置し、そこで専門家と議論をしているが、現段階では原因が分かっていない。

Q. 井戸減水による上水道の工事施工後の水道管管理は瑞浪市へ移管するのか。

A. JR 東海だけでは難しいので行政の協力が必要になる。補償の範囲は住民と相談する。住民の方の支障にならないように速やかに対応していく。

Q. 補償の期限はいつまでか。

A. 公共補償基準に則って補償する。

(3) 市内のリニア工事の進捗状況について (JR 東海より説明)

1. 日吉トンネル武並工区

- ・ 藤川高架橋では P1 橋脚の柱部 2 リフト目のコンクリート打設を行った。その後、型枠・足場を解体し、P1~3 橋脚部の施工がすべて完了する。国道沿いの A2 橋台は補強盛り土を行っている。
- ・ ヤード整備工では、東ヤードでは切土、南ヤードで盛土を行っている。

2. 長島トンネル武並工区

- ・ トンネル掘削は約 1400m まで進んだ。
- ・ インバート工は先月から引き続き 740m まで施工が完了している。

3. 長島トンネル大井地区

- ・ 造成工としてトンネル工事施工ヤード南側を横断する水路の付け替え工事を行っている。

<質疑>

- ・ なし。

(4) 武並町リニア工事ヤード内における地下水汚染について (JR 東海より説明)

- ・ 武並町リニア工事ヤード内において基準値を超える六価クロムが検出された。
- ・ モニタリング箇所はヤード内遮水型土砂ピット近傍に設置した観測井戸。
- ・ 施工者は中央新幹線長島トンネル新設工事共同体。
- ・ 施工者は 4 月分の水質検査の確認において、六価クロムの基準値として、地下水の汚染環境基準 (0.02 mg/L) でなく、土壌溶出量基準 (0.05 mg/L) が適用されるものと誤認していたため、六価クロムの基準値超過に気付かなかった。
- ・ 5 月分の調査結果については、基準を下回っていた。
- ・ 長島トンネルの掘削工事においてはこれまで土壌溶出基準値を超える六価クロムを含む発生土は出ておらず、今回の基準値超過の原因は発生土由来のものではないと考えている。

<質疑>

- ・ なし。

(5) 市内の井戸調査の実施について (事務局より説明)

- ・ 瑞浪市大湫町での井戸水等の低下を受けて、市内でも同様の事象が発生した場合に備え事前に井戸等の水位及び水量の観測を実施する。

- ・対象は武並町、長島町、大井町のリニア軌道周辺において利用されている井戸、湧水及び河川等で、調査を希望する利用者で対象と思われる自治会には個別に回覧。

<質疑>

- ・なし。

5. その他

- ・リニアまちづくり基盤整備計画に基づいて市内の事業を進めているが、リニア開業が2027年以降になったことに伴い、計画の見直しを図る。(事務局より説明)
- ・第二大井トンネルの工期が60か月という話があったが、契約の時期としては2024年度中の契約締結を見込んでいる。(JR東海より説明)

<質疑>

Q. 大井第一トンネルの状況はどうなっているか。

A. 社内で計画を練っているところである。情報提供できることがあれば改めて説明させていただく。

6. 閉会

○あいさつ(後藤康司委員)

- ・恵那市、中津川市で作っているリニア推進協議会で今回の大湫の問題や六価クロムの問題について情報をきちんと出して説明をしていかないと住民の方の理解は得られないと説明した。
- ・JR東海は今後しっかりと対応していくと言っているし、恵那市の方も独自に井戸水調査を行っていくので、皆様にはご理解とご協力をいただきたい。

閉 会